

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II A D2108 Intermediate German A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 齋藤 治之	
群	外国語科目群			分野(分類)			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
<b>[授業の概要・目的]</b>									
ドイツ語で書かれた文学作品の講読を通じてドイツ語の読解力を養成し同時に作文や会話などに必要な語彙力を高めることを目指している。									
<b>[到達目標]</b>									
授業で使用されるテキストを辞書を使って読み進めることにより、いかなるジャンルであれ、ドイツ語で書かれた文章を読むことが出来るようになることを目標としている。同時にテキストの内容面での理解を深めるために関連する他のテキストも紹介することを予定している。									
<b>[授業計画と内容]</b>									
言語哲学者オット・フリードリヒ・ボルノーの『Die Macht des Worts (ことばの力)』をテキストとして使用する。 テキストを毎回約2ページずつ読み進めて教科書をすべて終わることを目指している。テキストは2章から成っており各章の構成は以下の通りである：									
1 . Die Leistung der Sprache 1.1 Die Wendung zur Sprache 1.2 Die Sprache als Weltansicht 1.3 Pädagogische Folgerungen  2 . Das ausgesprochene Wort 2.1 Der speziellere Einsatz 2.2 Die Kenntnis des Namens 2.3 Das Wort als Entscheidung 2.4 Das Versprechen									
上記の各項目をそれぞれ2回程度の授業で読み終える予定である。									
<b>[履修要件]</b>									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
<b>[成績評価の方法・観点]</b>									
成績評価については、学期末試験(50%)・平常点(50%)に基づくものとする。									
<b>[教科書]</b>									
Otto F. Bollnow 『Die Macht des Worts』(Ikubundo)									
----- ドイツ語II A D2108(2)へ続く -----									

ドイツ語II A D2108(2)

**[参考書等]**

(参考書)

テキストはすでに絶版のためこちらでコピーして配布する

**[授業外学修(予習・復習)等]**

授業の前に予習することが必要である。

**[その他(オフィスアワー等)]**

オフィスアワーの有無についてはKULASISで確認してください。